

都市住宅委員会 決算委員会で



茨木市選出 中野つよし議員が質問!!

府立高校の老朽化トイレの改修を要望



築40年以上になる府立高校。トイレが旧式で老朽化。



生徒や保護者から老朽化したトイレの改修に関する要望が多数ある府立高校のトイレの整備状況について質問。

「生徒のみなさんに快適な学習環境を提供するためにも、特に要望の多いトイレの改修については、教育委員会としても、喫緊の課題であると認識。今後も事業を進めていきたいと考えており、1日でも早く整備ができるよう改修の方法も含めて検討してまいります」と答弁されました。



その他にも「中央卸売市場の活性化について」「がん教育の成果と今後について」「中小企業支援(知的財産)について」などの質問もおこないました。

都市計画道路 大岩線と西河原西交差点 立体交差計画の早期着手を!



新名神茨木北インターチェンジから茨木亀岡線を結ぶ都市計画道路大岩線の早期開通を要望。それにともない国道171号線と合流する西河原西交差点の渋滞解消のための立体交差化計画の進捗を質問。



「現在、予測交通を考慮した交差点の混雑度の検証や、立体交差化による周辺道路ネットワークへの影響等の検討を行っているところ。今後、都市整備中期計画(案)の見直しに併せて、対策案をとりまとめていく」と述べました。

渋滞する茨木亀岡線・西河原西交差点付近。

広域緊急交通路 耐震診断のスピードアップを!

大地震の際、広域緊急道路が倒壊した建物で遮断されないように、右図の赤線部の沿道建築物に耐震診断を義務化する事業。平成28年末の報告期限まで残り1年で半数以上が未診断のままの現状の遅れを指摘。命を守る観点から診断にスピードアップを図ることを要請。今後は民間の力なども活用して来年末までに全ての対象建築物の耐震診断実施へ取り組んでいくとの答弁を得た。



建築物が倒壊し道路を遮断すると緊急・応急活動に支障が出ます。

写真提供：一般財団法人消防科学総合センター

広域緊急交通路 耐震診断義務化対象路線

路線名称	区 間
① 国道1号	京都府境～中振
② 国道2号	兵庫県境～梅田新道
③ 国道25号	梅田新道～久太郎町3
④ 国道26号	四天王寺前・四天王寺南～奈良県境
⑤ 国道43号	堺区安井町～和歌山県境
⑥ 国道163号	兵庫県境～梅香
⑦ 国道170号	奈良県境～松生町
⑧ 国道171号	中垣内～寺川、中振～石津元町
⑨ 国道176号	京都府境～畑田
⑩ 国道176号	兵庫県境～蛭池東4丁目南
⑪ 国道308号	兵庫県境～豊島南1丁目・豊島南1丁目東
⑫ 国道423号	深江橋～東莞本北・東莞本南
⑬ 大阪高槻京都線(府道14号)	京都府境～(箕面有料道路)～梅新南
⑭ 大阪池田線(府道10号)	畑田～下穂積1丁目
⑮ 京都守口線(府道13号)	豊島南1丁目・豊島南1丁目東～(大阪中央環状線)
⑯ 大阪生駒線(府道8号)	石津元町～大日
⑰ 大阪市道築港深江線(中央大通)	奈良県境～(阪奈道路東・西行含む)～安田東
⑱ 大阪中央環状線(府道2号)	船場中央3・久太郎町3～深江橋
⑲ 大阪和泉南線(府道30号)	兵庫県境～美原ロータリー南～堺区安井町
⑳ 大阪市道福島桜島線(北港通)	谷町4～一楽通
㉑ 大阪市道福島桜島線(北港通)	野田阪神前～梅香

●広域緊急交通路とは、大阪府地域防災計画において定める、災害発生時に救助・救急、医療、消火、緊急物資の供給を迅速かつ的確に実施するための道路(自動車専用道路を含む111路線(約1,200km))

●このうち、災害時における機能確保のため、優先して耐震化に取り組む路線として、耐震診断義務化対象路線(約260km)を指定(平成25年11月25日)



茨木市の対象は3路線

凡例
 赤線 広域緊急交通路のうち優先して耐震化に取り組む路線260km(耐震診断義務化路線)
 青線 その他の重点路線(耐震化を推進する路線)
 黄色丸 主要な防災拠点